

令和2年度 自己評価・施設関係者評価表

幼保連携型認定こども園 あけぼのこども園

令和2年11月14日まで提出

1. 本園の教育・保育目標

1. 挨拶返事のできる子

2. ごめんなさい・ありがとうが素直に言える子

3. 迷惑をかけない子

○人間形成の幹となる幼児期の大切な時期に、「遊び」を通して様々なことを学び主体的に望ましい未来を作り出す基礎を培う教育・保育を提供します。

○あけぼのこども園では、色々な体験を通して「聞く」「見る」「考える」「話す」ことがしっかりできるよう、これまで以上に体験の選択肢を提供し、子どもたち一人ひとりの個性を引き出していきます。

2. 本年度に取り組む重点事項

保育所から幼保連携型認定こども園に移行し、今年で2年目を迎えております。

◎教育・保育並びに特別事業の積極的な展開と内容の充実

◎教育・保育要領に基づいた教育・保育の展開

◎地域・学校等との交流事業推進

3. 評価項目の達成及び取り組み内容

評価項目	取組内容	職員による自己評価			施設関係者評価		
		A	B	C	A	B	C
幼保連携型認定こども園についての理解	幼保連携型認定こども園についての法令を知っているか。	12	10		8	3	1
	保育所と幼保連携型認定こども園の違いを理解し、保護者・来園者に分かりやすく説明することができるか。	14	7	1	11	1	
保育理念・保育・教育目標の理解と説明	本園の理念・目標を理解し、保護者・来園者等に分かりやすく説明できるか	17	5		8	4	

幼保連携型認定 こども園教育・ 保育要領につい ての理解	教育・保育を展開するにあたり園児 の発達の連続性を考慮し、園児一人 ひとりの状況に応じた教育・保育課 程を展開しているか	18	4		10	2	
療育支援の理解 と取組	特別な支援の必要な子どもへの個別 指導計画を作成し、発達支援をして いるか	17	5		7	3	1
	臨床発達心理士、関係機関と連携し 保育に取り組むとともに保護者の気持 ちを受け止め寄り添っているか	15	7		7	3	1
保健・安全管理 について	学校保健法を把握し園児の健康につ いての狙い・内容を理解しているか	16	6		11	1	
	事故予防・救急処置・火災・地震・ 不審者侵入等に臨機応変に対応でき るか	18	4		9	3	
職員面の連携に ついて	担任外保育教諭間の連携、他職種職 員との連携ができていますか	20	2		9	3	
	各クラス間、事務所への報告・連 絡・相談(報連相)ができていますか	20	2		8	4	
研修について	園で定めた園内外の研修に意欲的に 参加し、園の保育に還元しているか	14	8		5	5	
	自己が成長するために進んで自主研 修に参加しているか	7	13	2	5	5	
保護者との連携 について	連絡帳のみに頼らず、登降園時のわ ずかな時間でもコミュニケーション を取る努力をしているか	19	2	1	11	1	
	懇談会や保護者面談を通して保護者 の子育て感を聞き取り、連携して子 育てにあたっているか	15	7		7	6	
	教育・保育事業についてアンケート を実施し、保護者意見や園に対して の満足度を調査しているか	11	11		5	7	
地域子育て支援 について	地域との交流に意義を感じ積極的に 取り組んでいるか	16	6		9	3	

	地域における子育て家庭に心を寄せ気軽に立寄る雰囲気があるか(ひろばを含む)	19	3		8	3	
小学校との連携について	小学校との接続について教育課程に盛り込まれているか	18	4		4	5	1
	円滑な接続のために小学校の授業参観、懇談会・交流・職員の研修、園訪問を実施しているか	16	6		4	5	1
合計		302 72%	112 27%	4 1%	146 67%	67 31%	5 2%

4. 総合的な評価結果及び総評（自己評価欄については多数評価を記入しました）

結果	総評
A (多数評価点)	<p>今年度は、新型コロナの影響で予定していた保育事業、行事の大半が縮小・自粛・中止となったり、子どもたちだけでなく関係各位の皆様には大変不便ご迷惑をおかけいたしました。</p> <p>そんな中でも、回答下さった7割以上の方は、おかげさまで甘い楽天的な評価、充分、達成されているという評価をつけてくださいました。</p> <p>また、調査の自由欄においては、保護者より「先生方はいつも明るく、園の雰囲気も良いと感じております。子どもたちは、こども園に行きたくないと言ったことがなく、先生が大好きです。私も安心して通わせられます。」また、ある保護者は「家で忙しくて、ひとりひとりに関わってあげられない分、多くの先生方にフォローしてもらい感謝しています。」など私たちを勇気づける励ましのご意見もたくさんいただきました。</p> <p>これらのことから総評しますと、職員・施設関係者共にAという評価、すなわち高い評価をいただいたものと承知しており、心から感謝申し上げる次第です。</p> <p>今後も子どもたちの健やかな健康、そして安全を第一に考え、職員一丸となって教育・保育に取り組み頑張っていく所存です。</p>

【3.4の評価基準】 A…達成されている B…取り組んでいるがまだ不十分 C…全くできていない

【職員による自己評価】 勤務職員全職員(計22名) 園長・副園長は除く

【施設関係者評価】 保護者の代表及び地域の代表 (計12名)